東北駆け込み寺

No.28
2023年1月1日

いろは横丁相談室だより

謹賀新年

皆さま、新年明けましておめでとうございます。昨年もコロナ感染が収束しない中で、一年間に延べ八二〇人のボランティアが二六三人の悩みに寄り添って頂きました。

問題の絶えたい世の中で、嵐の海原を照らし続ける灯台のような皆さま姿勢に心から感謝申し上げます。昨年はおかげさまで新たに岩沼市にも相談室を展開でき、「たった一人のあなたを救う」ネットワークを拡大できました。今年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

令和五年元旦

一般社団法人　東北駆けこみ寺　代表理事　織芝英二

東北駆け込み寺の目指すところ

東北駆け込み寺の相談員は、経験も資格も問わずどなたでも参加ができ、登録したその日から相談員として対応します。それは、人が誰でも持っている「人の役に立ちたい」という気持ちを活かす行動です。相談の技術や手法に多くを頼らず、相談者一人ひとりの心に寄り添う活動にしていきましょう。



「私は福祉活動をしているのではありません。
私にとって大切なのは、群衆としての人々ではなく、個々の魂なのです」
～マザー・テレサ愛と祈りのことば～より

石巻・閖上被災者住宅でクリスマスコンサート

2022年12月は閖上中央集会上と石巻吉野町県営住宅で被災した皆さまを招いて「クリスマスコンサート」と「みんなの食堂」を開催しました。コロナ感染拡大の影響で沈んでいる地域の皆さまの心に光を灯す活動です。



コラム　№14　『運命の一冊』

いろいろなことをスマホでやるようになったが、手帳だけは毎年紙のものを使っている。
この手帳を買うという行為が私の中では一大イベントだ。新しい手帳を買うことを考えるとワクワクすると同時に、果たして素敵なものに出会えるだろうかと少し気が重くもなる。



1年間苦楽を共にするとなれば、適当なものを選ぶわけにはいかない。機能面はもちろん、サイズ感やデザインなど、気に入るものを探そうと思うと大変難しい。大抵の場合何かを妥協しなくてはならず、私の心を完璧に射抜く運命の1冊に出会ったことはまだない。

今回はというと、欲しいと思うものがないという理由で購入を先送りにしてしまった。ゆえに新年の目標も予定も書き込むことができない。家族に言わせれば、どうでもいいこだわりと優柔不断が招いた結果だそうだ。さてどうしよう。今年もいい年になるといいな。

ようこ

12月の相談状況

【相談内容別】

・ＤＶ	0件
・家族の問題	8件
・ストーカー	0件
・家庭内暴力	0件
・心の問題	2件
・仕事の問題	5件
・生活の問題	3件
・SNSの問題	0件
・虐待の問題	1件
・引きこもり	1件
・自殺の問題	1件
・お金の問題	0件
・その他問題	0件
合計	20件

【年代別】

・10代	0件
・20代	1件
・30代	5件
・40代	4件
・50代	3件
・60代	3件
・70以上	3件
・不明	1件
合計	20件

【男女別】

・男性	6件
・女性	14件
合計	20件

１２月のボランティア
仙台、閖上、石巻、岩沼　　のべ70名
ありがとうございました